

魅力たっぷりの海洋高校をのぞいてみませんか？



【航海実習の1コマ：ナホトカでのマリンカレッジでの交流】

キーワードはダブル3S

学習3S

海：Sea、船：Ship、水産物：Seafood] &

取組3S

S：進路保障、S：集中実習、S：資格取得

“1%の可能性があればかけてみたい！”

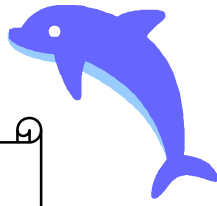
1%でも可能性があるのでなら必ずつかんでみせる！”

レスリング世界チャンピオン 正田 絢子



京都府立海洋高等学校





番号	項目	ページ
1	進学	2
2	就職	6
3	クラブ活動	8
4	学科・コース紹介	12
5	資格取得	15
6	多様な実習	16
7	施設・設備	25
8	研究発表	28
9	ボランティア活動・生徒会活動	30
10	小中高連携事業・サタデー広場、学校開放講座	34
11	特徴的な取組	36
12	体験学習参加者感想	38
13	その他の報道	40
14	黒潮寮（男子寮）	42
15	下宿（男子・女子）	43
16	保護者の方からのたより	44

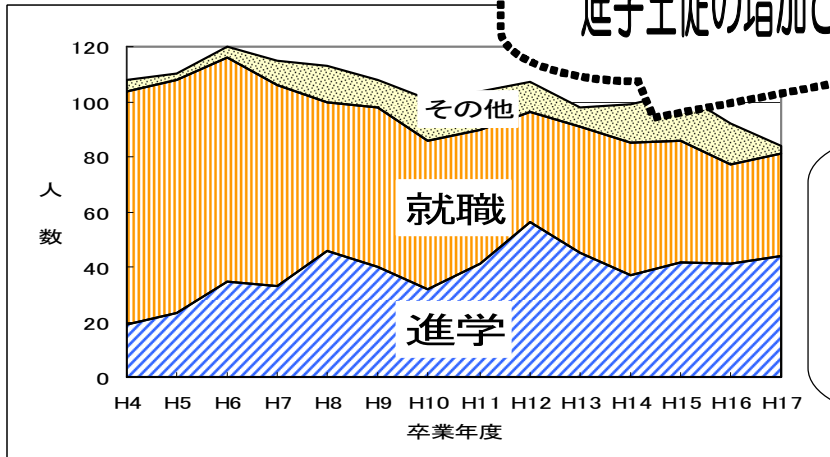


1 進学

“就職に有利な海洋高校からイメチェン!!”

“進学生徒の増加と、国公立大学進学実績の栄冠”

卒業生進路先の変化



今年度第1号、国公立大学合格!

難関:東京海洋大学(海洋科学部、

海洋環境学科)を見事突破しました!

専門学科の特性をいかして、有利な展開を!



(1) 国公立大学への道

ア センター試験5(6)教科7科目の負担か、センター試験不要の専門学科推薦入試・AO入試

(ア) 以前の2~3科目で受験できたアラカルト入試はほぼ姿を消しました。

(イ) 5(6)教科7科目入試においては、文系は理科1科目に加え社会2科目!理系は理科2科目に加え社会1科目!

イ 中学校の成績の平均値が3.0に届かない所から、国公立大学を目指し、合格を手にしよう!

ウ 水産だけでなく、理系に幅広く合格実績

理学部・生物資源学部・農学部・海洋科学部など

エ クラブ活動、生徒会活動、ボランティア活動、資格取得、研究、プレゼンテーションなどやりたいことを何でもやって、今の自分を大切にしながら目標を目指そう!



(2) 私立大学への道

ア 海洋系・水産系に圧倒的に強い！

イ 理系から、文系まで幅広い進学実績！

工学部・経済学部・人文学部・法学部・情報関係・福祉関係・体育学部など

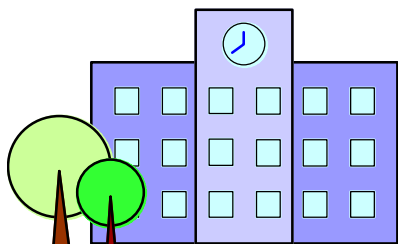
(3) 日々の積み重ねが勝利をもたらす！

ア 全クラス7限授業実施

イ 月・火は年間を通して8限目に進学補習

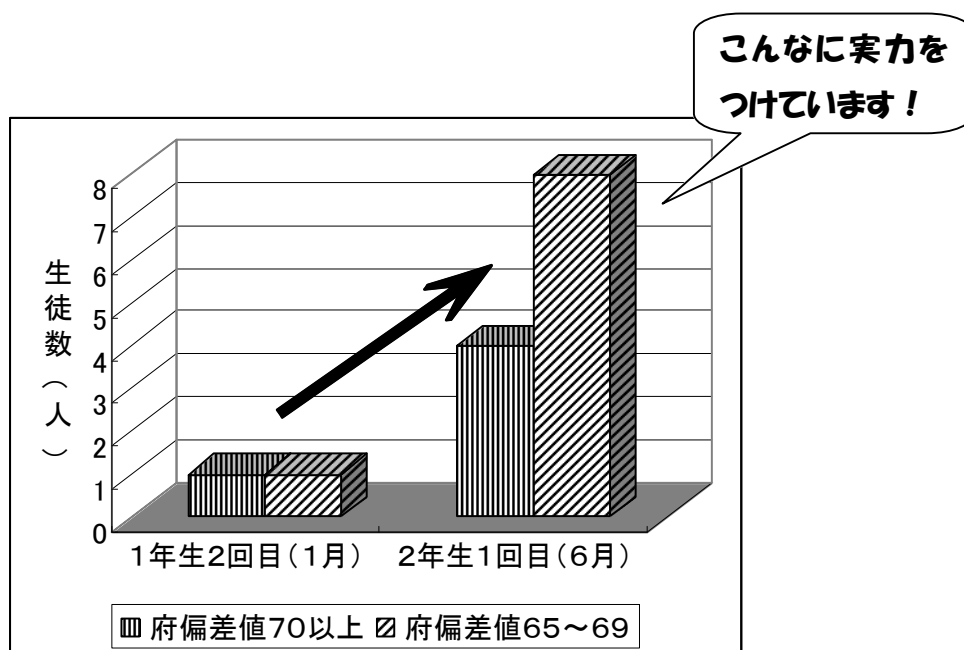
ウ 長期休暇中の進学補習

エ 全学年対象学習合宿



(4) 府立高校実力テストで驚異的な伸び！

現2年生（最終回は平成19年1月実施予定）



(5) 高度なレベルに触れて専門性に磨きをかける
高大連携：京都大学！ 福井県立大学！



京都大学水産実験所での講義



福井県立大学での講義



京都大学水産実験所研究施設



福井県立大学研究施設



高校生活は、人生においてもっとも多感で輝かしい時です！

このかけがえのない高校生活、やりたいことを伸び伸び、とことんやって、輝きながら目標を目指そう！

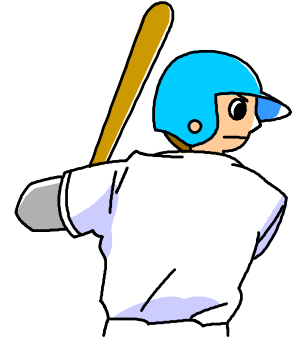
“速報1”

東京海洋大学 海洋科学部海洋環境学科 合格体験記

私は、海が好きで、その中でも特に、魚に興味があり、その両方が学べる海洋高校に入学しました。私は大阪の出身なので、寮に入り、共同生活を始めることになりました。

1年生の時は、大学への進学をそれほど深く考えていなかったのですが、ある程度の成績で終わってしまいました。

2年生になり、進学を意識するようになりました。その時は1年生の成績が悪すぎたので、私立大学しか視野に入れることができませんでしたが、寮の整った学習環境の中で生活していたので、気持ちの高まりと共に勉強を頑張り始め、努力と比例するように府立高校実力テストでも良い結果を残せるようになってきました。学校の成績の方も、学習に注ぎ込んだ時間が点数を押し上げ、評定平均値が大きく伸び、国公立大学を選択肢に加えることができるようになりました。



3年生に進級し、担任の先生や進路指導部の先生を始め多くの先生方から、1学期が勝負と言われていたので、野球部の仕上げの練習に多くのエネルギーをつぎ込みながら、進路に向けての勉強も頑張り、目標としていた成績に到達することができました。

私の研究したいテーマを中心に、先生や親と受験校について話し合い、この度合格することができた大学を第1希望に決めました。

入学試験が、夏休みから始まったので、多くの先生方の力をお借りし、アドバイスを参考にさせていただき夏休み返上で取り組みました。面接練習では、思うようにしゃべることができず、情けなく悔しい気持ちで一杯でした。志望理由書も、納得できる文章が書けず、寮が学校のすぐそばにあるということで、先生方に本当に遅い時間まで指導していただきました。



中学校の時はそれ程勉強もしなかったのですが、様々な実習や体験を通して勉強する目標が見つかり、夢のような合格を手にすることができました。生徒会長やボランティア活動などいろいろなことにも挑戦してきました。高校生活を欲張って、充実した気持ちで過ごしてほしいと思います。

やりたいことができる高校に入って、是非、新しい自分に挑戦してみてください。

2 就職

“就職内定率（学校紹介分）2年連続100%！”

今年度も、進学に続き、就職も突っ走る勢い！

“3年連続学校紹介内定100%に向かって突き進んでいます！”

(1) 夢を手にするために

ア 徹底した分野別進路指導

ガイダンス年5回以上！

イ 組織的模擬面接練習

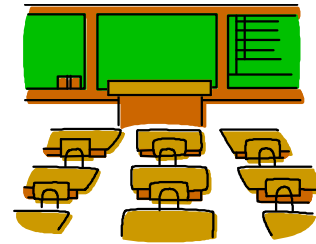
PTA役員、管理職総動員！

ウ 年間を通して7限目に就職補習！

（一般教養・基礎数学・適性検査・面接・作文）

エ 3年間、一つ一つ積み上げた数多くの資格が、確かな合格を支えます！

オ 高い評定平均値が、レベルの高い企業を可能にします！



“今年度、京セラSLCコンポーネンツ株式会社、ダイハツ工業

株式会社、株式会社カルビーなど難関企業に次々と内定！”

（中学校の成績が3.0に届かなくても、進学や就職に対して、しっかりした目標を持って学習することにより、どんどん成績を伸ばしています。評定平均をアップさせるチャンスです。）

(2) 学習内容を活かした就職先へ揺るぎない強さ

ア 船舶：新日本海フェリーなど

イ 技術：ユニバーサル造船など

ウ 漁業：漁業協同組合など

エ 食品：山崎パンなど



身に付けている高度な専門技術が、就職先から非常に高い評価を受けています！

(3) 海洋以外の分野へチャレンジ！（求人票は普通科高校と差はありません！）

日本板硝子、京セラS.L.C、ダイハツ工業、ヤンマー船用システム、大阪シーリング印刷、（株）さとう、舞鶴倉庫株式会社などあらゆる方向で大活躍！

(4) 就職地域は近畿全域

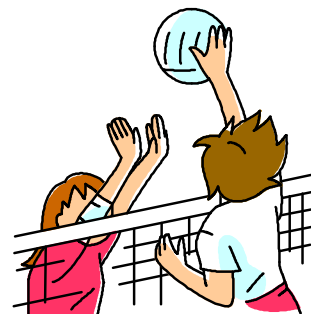
1 / 3の生徒が京都市内を含め、近畿の他府県から入学してきているので、一人一人全員に進路先を保障するために、広範囲に企業開拓を展開しています。

“クラスで燃焼し！資格に挑戦し！表現能力を外部に発信し！ボランティアから生きる財産を得て！マスコミの力でジャンプアップ！自己を成長させるあらゆる機会を活用し、そして、就きたい仕事で自分を活かしながら、充実した人生を！”

“速報2”

株式会社カルビー 綾部工場 合格体験記

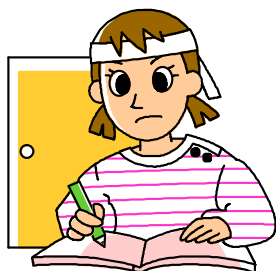
私が本当に行きたかった会社から内定をもらって思うことは、1年生と2年生の時は自分を会社に、どんな風に売れるか、内容作りの2年間だったと思います。バレーボール部に所属し、3年間続けられたことは目標に向かって頑張る心を育み、協調性を培う点で大切な存在でした。また、絶えず自分に磨きをかけたいと思い、クラスの役員や非常にきつい Cutterレースには必ず出たいと思ってきました。さらに、社会福祉体験学習では、高齢者や障害者の方と触れ合う中で、「地域の中で誰もがその人らしく生きていくために大切なこと」について考えることができました。税の作文において、表現力や捉え方を高く評価していただいたことはとても嬉しかったです。



実際に面接を受けて、このように2年間の内に部活動やたくさんの経験をしていたので、いろいろな話を説得力を持って伝えることができましたと思います。

私が採用試験に行った時、化粧をしてきている受験生と、私の目から見ても本当にきちんとしている生徒とがいました。化粧をしてきている生徒は面接の時間が本当に短く、逆にしっかりしている生徒は、倍の時間、面接が実施されました。

人間は外見ではなく内面だと言われますが、会社が求めている人材はそうではなく、しっかりしている生徒であると痛感しました。高校で、マナーや挨拶を様々な機会を通して指導していただいていたので、自然体で受験することができ、よかったです。



私が、カルビーを受けるに当たって頑張っていたことは、テストではなく、面接や性格適性検査を重視すると聞いていたので、カルビーが求めている人物だとアピールすることでした。自己PRでも、協調性があり、リーダーシップがある点をしっかりと答えることができました。

就職試験を受けるのは1日ですが、合格できるかどうかはそれまでの2年間以上の積み重ね次第だと思いました。面接で、時間が足りないくらい話ができるように、やりたいと思うことには何でも挑戦し、欲張りな充実した高校生活を過ごしてください。高校に入学した頃、カルビーの内定を手にする自分なんて想像することもできませんでした。一つ一つ積んできた努力と自信が大きく花開き、とても嬉しく思います。

3 クラブ活動



“目指せ！近畿大会・インターハイ！”

「やればできる」確信と信念が、目標にこだわり続ける強さを与える！海洋高校は校舎内に次の言葉を貼って意思統一しています。

“1%の可能性があればかけてみたい！”

1%でも可能性があるのなら

必ずつかんでみせる！”

—レスリング世界チャンピオン 正田 絢子氏—

☆ 毎年世界レベルの選手を招いて、講演会を開催しています。



正田 絢子選手（世界チャンピオン）



井上 謙司選手（アテネオリンピック銅メダリスト）

☆ バドミントン部 《 近畿大会出場 》

- ☆ 第26回両丹高等学校バドミントン選手権大会兼全国高等学校総合体育大会バドミントン選手権京都府予選両丹予選会

(個人戦)

男子シングルス

優勝 濱野 真弘

男子ダブルス

準優勝 濱野 真弘・井筒 雅之組

(学校対抗)

第4位

- ☆ 両丹高等学校総合体育大会

第3位

- ☆ 2006年度近畿高等学校バドミントン選手権大会両丹予選会

男子シングルス 優勝 濱野 真弘

男子ダブルス 第4位 濱野 真弘・井筒 雅之組

- ☆ 第53回近畿高等学校バドミントン選手権大会京都府予選両丹予選会

男子シングルス 7位 濱野 真弘

(近畿大会出場決定)



☆ バレーボール部 《 チーム力、急上昇中 》

- ☆ 両丹バレーボール夏季リーグ戦 男子 6位 、女子 17チーム中9位

※ バドミントン部、バレーボール部共に体育館が利用できない時間帯は全くなく、恵まれた環境の中で着実に実力を付けています。

☆ ボート部 < 京都新聞 10/11 掲載 >

《 京都大会1位 》

- ☆ 新秧杯 (京都府新人大会)

男子舵手付きクォドルプル 優勝、準優勝 独占

- ☆ 第26回 京都府高等学校ボート選手権大会

男子舵付きクォドルプル 優勝





レスリング部

<朝日新聞 6/17 掲載>

《 インターハイ・国体出場・全国大会ベスト16 》

- ☆ 平成18年度 全国高校総体
京都府予選会兼ビギナー大会
優勝 原 芳貴 120kg級
- ☆ 平成18年度 国民体育大会
レスリング競技少年の部
京都府代表選考会兼ビギナー大会
優勝 原 芳貴 120kg級



- ☆ 平成18年度 第42回近畿高等学校レスリング選手権大会
第2位 原 芳貴 120kg級

- ☆ 平成18年度 全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会
1回戦敗退 原 芳貴 120kg級 <京都新聞 7/13・7/20 掲載>



- ☆ 第22回全国高校生グレコローマン選手権大会
ベスト16 原 芳貴 120kg級

- ☆ のじぎく兵庫国体
出場 原 芳貴 120kg級 (1会戦突破)



ウエイトリフティング部 《 全国大会出場 》

- ☆ 全国高等学校女子ウエイトリフティング選手権大会京都府選考会
4位トータル109kg 女子63kg級 稲岡 康奈
- ☆ 第39回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会
6位トータル115kg 女子63kg級 稲岡 康奈
- ☆ 第8回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会
13位トータル115kg 女子63kg級 稲岡 康奈

<朝日新聞 7/25 掲載>



☆ カッター同好会 《 西日本大会準優勝 》

☆ 日本海南部地区高等学校水産教育研究会
カッターレースの部 準優勝



☆ 野球部

〈朝日新聞 6/18、朝日新聞 7/12 掲載〉

宮津球場がすぐそばにあり、年間を通じて豊富な練習・ゲームそして、京都市内・他府県の生徒と共に心を一つにして「近畿選抜チーム」を目指します。



☆ シーフード研究会

食品経済コースと関連づけながら、絶えず、新しい製品の開発に取り組んでいます。アイデアを出し合って、試行錯誤を繰り返し、商品化に成功した時の喜びを体感しよう！

☆ マリンバイオ

昨年度、15年がかりでキジハタの飼育に全国で初めて成功することができました。まだ、成功していない魚の飼育に意欲的に挑戦し続けています。今年度は、高校初を目指してイシダイに挑戦中！



他にも、同好会としてサッカー、ヨット、マリンテクノが活動しています。



4 学科・コース紹介

(1) 海洋学科群

1年生は全員海洋学科群に所属し、同じ勉強をします。その中で自分の適性・興味を見出し、2年次以降のコースを選択します。初めての体験に胸がときめく1年間です。海の魅力にますます引き込まれていきます！

1年生〔海洋学科群〕（100名<3クラス>）				
興味、関心、適性、希望進路などで選択				
2・3 年生	海洋科学科	海洋工学科		海洋資源科
		航海船舶コース	海洋技術コース	栽培環境コース

5つの矢印から選択します。

(2) 2、3年生の学科

ア 海洋科学科

国公立大学や私立4年制大学を目指して、頑張るクラスです。センター試験がいらぬ推薦・AO入試を勝ち抜くために、研究活動やフレステーションにも力をそそぎます。“なぜ”を大切に、“なぜ”を解くために船で調査にくだし、実験にはまっています。解決への糸口が見えてきた時の喜びは、他では味わえない感動です！



研究活動中（テーマは「トリガイ」）。



京都府漁連で学習中。

イ 海洋工学科 航海船舶コース

3年間のまとめの学習として海外への航海実習を経験します。今年度も十ホトカに寄港し、その出港式がKBS京都テレビで放映され、京都新聞・朝日新聞にも掲載されました。途中、クジラの群れに出会ったり、マリンカレッジと交流して異文化に触れられるなど、一生忘れられない思い出が一杯できます！



陸地が見えない大海原で、
太陽高度から現在位置を求め
ます。

ウ 海洋工学科 海洋技術コース

水深10mのプールで潜水技術を学び、海洋構造物の設計から測量、施工、溶接など海洋学について幅広く体験し、マリンエンジニアを目指します。

漁業士会との交流事業において、舞鶴の沖合で潜水漁業を体験し、京都新聞に取り上げていただきました。また、学んだ技術を活かして、漁師の方を悩ませているヒトデを取り除き、地元水産業の発展にも貢献しています。

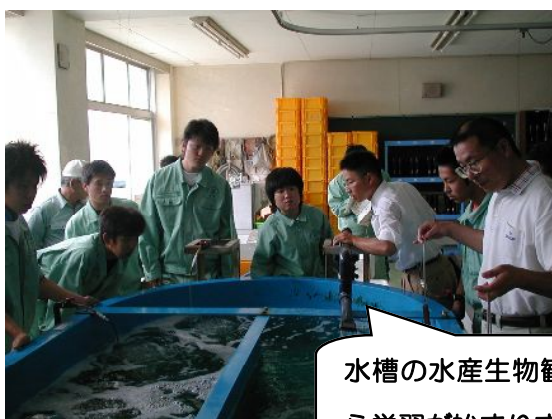
魅力一杯の海中世界をダイビングの力でのぞいてみませんか！

さらに、授業で身に付けた溶接技術を駆使して、野球部練習用の防球ネットを作成し、仲間の活躍を応援し、朝日新聞の取材を受けました。



工 海洋資源科 栽培環境コース

ヒラメの卵が稚魚にかえるシーンは感動的です。年によっては1年くらい育ったヒラメを小学生の手によって放流してもらったことがあります。大自然に帰る、やりがいを感じる瞬間です。そして、座布団ぐらいの大きさに成長すると漁連におろし、みなさんに安くおいしく食べていただいています。飼育や種苗生産が難しい魚に挑戦し、成功した時の感激をぜひ体感してほしいと思います。今年は、イシダイを取っ組み合いをし、全国高校初を目標にしています！



水槽の水産生物観察から学習が始まります。



養殖した方が成長がよいイワガキを海洋高校でも養殖しています。

才 海洋資源科 食品経済コース

昨年、海のやっかいものとして全国に知られたエチゼンクラゲをみんなでアイデアを出し合い、アイスクリームとして活用することに成功し、研究することの喜びを感じることができました。

今年は、ニンジンのジャムに挑戦し、味わっていただけるところまで仕上がってきました。また、現在、魚料理の後に残る生ゴミを肥料として再利用できる可能性について実験をしているところです。

「発想」が「現実」のものになる歓喜を体験してみよう！



生ゴミ堆肥化の実験中です。

5 資格取得

海洋高校で取得可能な資格は、全部で約70種類あり、漢字検定や英語検定の他に学科・コースに関連したものなど、とてもたくさんあります。一つ一つの資格が進学・就職の合否を決定する大切な要素ですので、いろいろな手段を活用して、合格を目指します！



検定試験を受検しています。

☆合格への道標

- ・授業の中で「徹底した」試験対策
- ・放課後の補習で「あと1点を自分のものにする」試験対策
- ・外部講師を招いての「仕上がり・完成度を高める」講習会など

海洋高校では

「君も目指そう、3年間で20個以上！」をキーワードに学校として取り組んでいます。こんなにある！目指している資格の例：

海技士(航海)筆記試験	ワープロ実務検定	建築CAD検定
小型船舶操縦士	実用英語技能検定	小型移動式クレーン運転技能講習
気象予報士	漢字能力検定	玉掛け技能講習
潜水士	数学検定	1STAR DIVER(潜水技能認定証)
栽培漁業技術検定	情報処理検定	アーク溶接特別教育
漁業技術検定	情報技術検定	ガス溶接技能講習
食品技能検定	情報通信技術検定	食品衛生責任者
測量士補	販売士(小売商)検定	CADトレース技能審査建築部門
危険物取扱者	簿記実務検定	その他にもチャレンジしています！

※ 将来考えている進路に関係ない資格でも、取得すれば自分の実績になります。



例えば、二級小型船舶操縦士の場合、3年生の2人に1人が取得しています。全校生徒では、61人が取得しています！

6 多様な実習

様々な体験を通して、自分と見つめ合い、自分の適性や人生について考えていこう！

- 日常では味わえない緊張にさらされることにより、自己の限界を打ち破ります。
- 調査、研究により知的好奇心に磨きをかけます。
- チームワークが求められる状況の中で、規範意識が向上し、仲間との絆を深めます。
- フロから専門の奥深い部分を学び、教科書レベルを越えます。
- 様々な異年齢の人と交わり、コミュニケーション能力を培います。

1つ1つの実習が成長へのかけがえのない財産！

(1) 日常の時間内

★ ダイビング



スキンダイビング



スクーバダイビング



ヘルメットダイビング

★ 食品製造





操船

全長40m、30数名の命を乗せた船を自由自在に操ります。



「みずなぎ」操船



「かいよう」操船



「むそう」操船



天気図



よりレベルの高い天気図作成を目指すために、平成18年1月に舞鶴海洋気象台職員により講演会をお世話になりました。

栽培実習



放流用サザエに標識を付けています。

海洋高校でふ化させたヒラメを小学生と共に放流しています。





海図



チャートワーク中の実習生



網地作成・修理



測量



カッター



学校祭では、クラス対抗のレースの実施される看板実習です。



環境調査



この機械（STD）は、水深毎の水温と塩分を瞬時に測定できる優れものです。



専用ネットで、プランクトンを採集しています。



採水と水温測定は、海洋観測の基本です。



練り製品



すり身をあげると「てんぷら」、あぶると「ちくわ」、蒸すと「かまぼこ」になります！



これは、「てんぷら」製造中です。



製菓・製パン



水産物を原料に使った製菓です。



パンにも海藻など水産物を入れるこだわりぶりです。



トリガイ育成

<京都新聞・毎日新聞・読売新聞 5/18、京都新聞 8/3 にそれぞれ掲載>



小中高連携事業

<NHK TV放映・京都新聞 6/17 掲載>



小学校で、ロープワークを教えています。



この事業では、本校生徒が先生です。

(2) 集中実習



底引き網漁業



乗組員と生徒が協力して網をあげます。

漁獲された魚を魚種別に選別・測定し、出荷に備えます。



高大連携

高度な専門性に大きな刺激を受け、次のステップへ踏み出す力強い原動力となります。
福井県立大学の授業見学→



ボートダイビング



プールで身に付けた技術で、ハイレベルな実習を展開しています。



定置網漁業実習



生徒も網を引いています。向かい側の船との間の網を絞って、魚を取り上げます！

漁獲物を出荷に備え選別しています。





インターンシップ



京都府漁連にてお世話になっています。



勤労観、職業観の成就、異世代とのコミュニケーション能力も養います。



カキ養殖



教科書で学習したことを実践し、知識・技術を培います。



ナホトカ航海実習

<KBS京都 TV放映・京都新聞・朝日新聞 6/14 掲載>



「ナホトカ（ロシア）に行ってまいります。」出港式の様子は、テレビ放映もされました。



イカ釣り実習

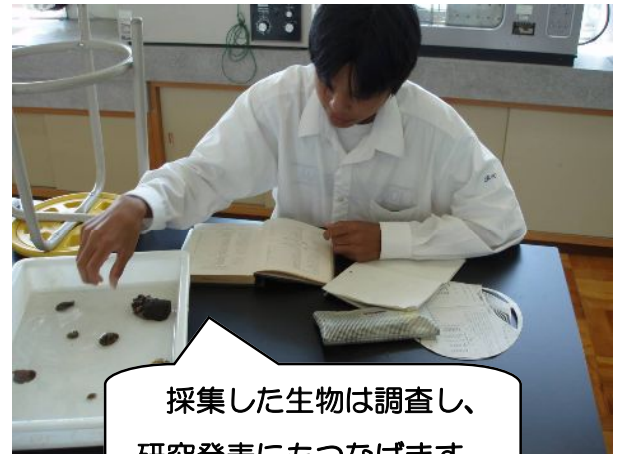


1200杯もスルメイカが釣れました！

福井県立小浜水産高校との「高高連携」により、小浜水産高校の技術を学び、それを導入することによって過去最高の漁獲となり、宮津漁連に安い値段で卸し、みなさんにおいしく食べていただいています。



環境学習・生物観察



採集した生物は調査し、研究発表にもつなげます。



潜水漁業

< 京都新聞 6/13 掲載 >



ダイビング技術の活用です！



京都府漁業士会の協力を得て、「イワガキ」を採取しました。

自然界の怖さを身をもって体験することができ、技術の未熟さが認識できただけでなく、あらゆる面で成長することができました。



水視・ビン玉づくり体験など〔京丹後市網野町夕日港〕〈京都新聞10/4掲載〉

京都府漁業士会の協力による実習です。



箱メガネを使って、“水視”という方法でのサザエの漁獲です。獲れた時の喜びは格別！！



プロから学ぶ魚の調理です。学校での実習よりも大きい魚に挑んでいます。



かつて漁具に使われたガラス玉（ビン玉）に、太い糸を網のようにかける技術の伝承です。



刺網漁業体験〔舞鶴市三浜〕



これも漁業士会の御協力による実習です。魚を網に絡ませて獲る刺網漁業で、写真は魚をはずしているところです。



野趣あふれる調理も海洋高校ならではの！



他府県水産系高校との交流



福井県立小浜水産高校で、学校の概要と福井県の漁業について学んでいます。



小浜水産高校の栽培漁業関連施設の見学で、水産生物の知識・理解を深めます。



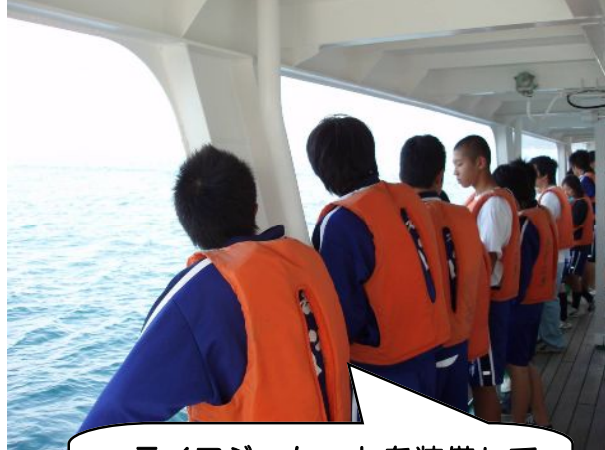
他の実習風景



原始的な方法でカッターをあげますが、チームワークの大切さを学べます。



「みずなぎ」船内の食事当番。盛り付けもやっています！



ライフジャケットを装備して入港スタンバイ！

7 施設・設備

最も多くの府費が投入され設立、維持されている充実した学習環境！

船あり、プールあり、測量、電気、微生物、作図、分析化学、施工、土木あり・・・

(1) 実習船

☆ みずなぎ (185t)



☆ かいよう (19t)



☆ むそう (2t)



(2) 海洋スポーツ関係



(3) 海洋工学科関連

ダイビングプール (水深10m)

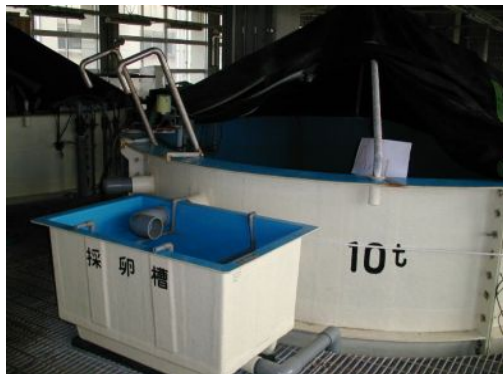


溶接プール、水理実験室、海洋土木実習室、測量・施工実習室、海洋作図室、電気基礎実習室、他にまだまだあります！

海洋土木実習室で溶接の実習中です。

(4) 海洋資源科関連

栽培漁業実習室



大小40あまりの水槽で、
魚などが飼育されています。



食品製造第1・第2実習室



分析化学実験室



微生物実験室



情報処理実習室



水産経済実践室など他にまだ
まだあります！

8 研究発表

(1) 日本海南部地区高等学校水産教育研究会

生徒研究発表の部 優秀賞

「新ブランド『丹後トリガイ』の本校周辺海域での育成の可能性について」



研究成果を発表することによって、推薦・AO入試で求められるプレゼンテーション能力に磨きをかけて、進学後や社会に出てから不可欠なコミュニケーション能力を培います。また、今まで解決されていない課題に目を向けることによって、地元の水産業界の活性化や発展に貢献しています。



水質調査などデータ収集のため、実験を繰り返すことによって、育成に係る課題を解消し、8月2日(水)に、本校棧橋において育成を開始しました。<京都新聞8/3掲載>

(2) 全国高等学校水産・海洋系産業教育体験発表会

奨励賞「漁業士交流会に参加して」

3年1組 大田 響介君

(3) 漁業研究グループ代表者発表交流会

京都府水産業の振興発展と漁村生活の向上を目指すため、漁業協同組合関係者とともに、日頃の活動状況や問題点等について発表を通じて交流しあう取組です。

京都府海洋センターや京都府水産事務所、京都府漁業士会など、京都府の水産業を支える方々が勢ぞろいされるなかで、海洋高校生も堂々と研究成果を発表しています。

【これまでの発表題】

- 平成10年度 「フグ類を使った実習製品の制作について」
- 平成12年度 「トロール漁業の季節的变化」
- 平成13年度 「地域水産業理解の取組」
- 平成14年度 「若狭湾西部の海洋環境について」
- 平成15年度 「波浪がイワガキに与える影響について」
- 平成16年度 「エチゼンクラゲの大量発生之谜に迫る」
- 平成17年度 「シーフード同好会の活動紹介と未利用資源の利用方法について」
- 平成18年度 「新ブランド『丹後トリガイ』の本校周辺海域での育成の可能性について」 (予定)



平成18年度日本海南部地区高等学校水産教育研究協議会の生徒研究発表会における発表風景です。

(4) 中学校保護者・教員対象体験会



文化祭でも、全校生徒の前に発表しています。

海洋センターや漁協関係者など京都府の水産業界の方も審査員として参加されます。

(5) 研究成果発表会



3年生の研究・学習成果発表会
平成18年2月に実施しました。
毎年実施する予定です。

9 ボランティア活動・生徒会活動

ボランティア活動を通して、多くの人と巡り会い、視野を広げ、充実した人生を歩もう！3年間、多くの人々の笑顔に包まれ、感謝の心を抱きながら、彩り豊かな一日一日を追い求めよう！やりたいことに何でも挑戦、それから新しい自分が見えてくる！

海洋高校では、自分の知らない世界がいくらでもすぐそばにころがっています！

(1) オッパマ花まつり

＜京都新聞 4/23 掲載＞

地元のチューリップ祭において実習製品の販売をし、大好評の中、アツという間に完売しました。



＜読売新聞 7/7 掲載＞

このボランティア活動に対して、チューリップを提供された糸井農園様からひまわり240本が贈られてきました。本校に一部いただき、残りのひまわりを近隣の栗田幼稚園・小学校・中学校へ寄贈し、一緒に植え付けを行いました。そのお礼に栗田幼稚園から七夕飾りをいただきました。



(2) 宮津市障害者青年部交流会

プレゼント交換、歌やゲームで交流を盛り上げます。

(3) ジャワ島地震義援金活動

生徒会の取組として地震で被災された方への募金活動を展開しました。

ありがとう

(4) みんなで海釣り—障害のある人の体験講座

＜神戸新聞・京都新聞 7/6＞、
＜京都新聞 7/6、9/10＞にそれぞれ掲載
障害のある人と海のレジャーを満喫、5つの針に
4匹のアジ！大漁！素晴らしい一時を共有する
ことができました。

また、この前日にマリンピアで企画したリレー
トークに3年生の大田響介君・松本友弘君が参加
し、海に係る体験や思いを参加者全員の前で発表しました。二人の誠実ですがすがし
い姿勢に大きな拍手をいただきました。



(5) 2006 京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会

競技にオープン参加し、海に慣れ親しんでいる経験を活かし
て、競技運営を全面的にバックアップしました。

(6) フェスタ『飛天』2006 in 京丹後

みんなでこつこつと夏休みにイカを600
ぱい仕込み、イカ焼きを販売しました。



高校生としては唯一の出店
となり、多くの人から「暑いけ
ど頑張ってるね」とあたたかい声
をかけていただきました。



(7) 与謝野町「サマーキャンプ2006」

小学生5・6年生51名とテントで寝食をともに、マウンテンバイクで
4日間69.7km走破。登山・沢登り等を指導し、小学生の自立の手助け
をし、苦しい経験を通して自らも成長することができました。



(8) 与謝の海養護学校交流会

実習製品で交流の輪を広げます。昨年は生徒会役員が参加し、与謝の海養護学校の生徒20名と一緒に“イチゴジャム作り”、真っ白いうべりに自由に書き込んでもらい、オリジナル作品を仕上げ、持ち帰っていただくなど交流を深めました。

(9) 通学路清掃活動

生徒会役員が、普段お世話になっている道を心を込めてきれいにします！



(10) ふるさと海づくり大会

海の環境を守る大切さを胸に、水産業の活性化、地元地域の発展に貢献します！



実習製品のジャム（いちご、とまと、なし、もも）が、1時間で売り切れる程大好評でした。また、エチゼンクラゲアイスクリームを100個試食していただき、海のやっかいものの有効利用について考えていただきました。

(11) 黒潮寮生：毎朝のボランティア清掃活動

遠く親元を離れ、毎日、多くの人のお世話になりながら勉強・クラブ活動等学校生活が営めることに感謝しながら、毎朝、校舎敷地内の清掃をしています！

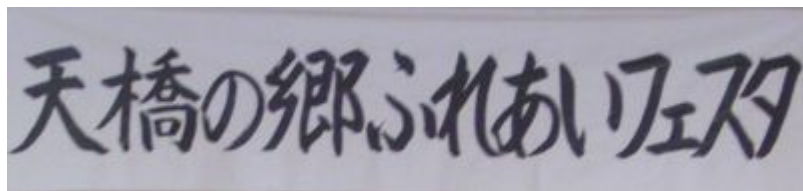


(12) 丹後天橋立ツーデーマーチへの支援



第15回丹後天橋立ツーデーマーチにおいては、海洋高校を昼食・休憩場所として提供し、学校案内を配布しました。多くの方に海洋高校のことを理解していただける機会にもなりました。

(13) 天橋の郷ふれあいフェスタ 2006



全総文及び学校祭において非常に高い評価を受けた「よさこい踊り」を披露し、海洋高校の団結力・エネルギーを、立ち見が出るほどの満員のホールに全身で表現しました。

海洋高校の勇ましく若い力に、場内、われんばかりの拍手をいただきました。

また、海洋祭において、1年生が学年として取り組んだ魚の木彫りを、「海の地区：栗田に位置する施設と学校」という絆から、躍動する作品を寄贈させていただき、今後ずっと施設に展示していただきます。



大好評の「よさこい踊り」
はじける感動、大きな賞賛！

魚の木彫り（生徒作品）
を寄贈



(14) 宮津市こどもまつり



例年300名を越す参加者のあるこの歴史あるイベントをボランティアとして支援し、輪投げ・知恵の輪・竹とんぼなどの手助けをしました。他のボランティアでは、海と係りがある活動が中心でしたが、今回、昔ながらの遊びを通して幼稚園児・小学生と交流し、ボランティアに対する捉え方や視野の拡大を図ることができました。

10 小中高連携事業・サタデー広場

・学校開放講座

(1) 小中高連携事業

平成18年度9月1日現在、20の小中学校から延べ572名の小学生が海洋高校を訪れ、多様な体験から、教室での学習を深化させています。また、終了後、感想・質問・手作り新聞を送付して下さる小中学校が1校あり、知的好奇心のやり取りが継続しています。高校生は習ったことを自分の言葉で指導する過程を通して、コミュニケーション能力を飛躍的に向上させています。また、指導しながら学習内容の定着を図っています。主な体験内容は、ロープワーク・フランクton観察・食品加工・栽培漁業・栗田湾に生息する魚・体験乗船等です。



「栽培漁業」について
講義中



「みずなぎ」
体験乗船中



「食品加工」実習中、
先生は海洋高校生！

(2) 小学生海づくり教室—サタデー広場—

小学生3年生以上を対象に、実習船「かいよう」に乗船し、栗田湾に出て、船上から釣りを体験します。例年、応募が殺到し、人気の企画の一つです。今年度は9月23日（土）、10月14日（日）の2回実施予定。



(3) 学校開放講座

40名程度を対象に府民の多様な学習ニーズに応えるために、本校の特色ある教育活動の一つである「水産食品加工」の講座を開設します。今年度は従来のもを一新し、「家庭でできる手造りかまぼこ」「エチゼンクラゲを使った食品加工」「手造りさつまあげ」「魚肉ウィンナーなど」の4講座で、今までにない充実感を味わっていただきます。

今年度は11月18日（土）、25日（土）に開催予定。



1.1 特徴的な取組

(1) 朝の読書

文字は全ての学力の基本と捉え、
毎朝10分間、読書に取り組んでいます。

- ・読書が好きになった
- ・漢字検定に合格できた
- ・落ち着いて1日が始められる

など、生徒から高い評価を得ています。



(2) 毎朝の立ち番指導

「一人一人を大切に！」をキーワードに、毎朝、校長・副校長2名も含め、8名程度で立ち番指導を行っています。一番重要な挨拶から始まり、頭髪・服装についていい加減にすますことなく声をかけます。



(3) 進路につながる漢字テスト

定期試験最終日の最後の時間に毎回、年間を通して漢字のテストを実施しています。漢字は、社会で充実した生活を過ごすために欠かせない要素と位置づけています。不合格の生徒に対しては、合格するまでやりきります。この頑張りのおかげで、進路希望実現の面でも有利な展開になっています。

(4) 1・2年生対象学校体験会 <読売新聞 8/10 掲載>

早い段階から、進路について考える機会を提供して、進路希望の達成の手助けをするために、今年度、初めて中学校1・2年生対象学校体験会を実施し、京都府下全域、及び近畿地区の広範囲から多くの1・2年生が参加し、充実した時間を過ごしました。



「みすなぎ」操船の様子
将来の京都府の水産業を支える人材が集まりました。

(5) 海の体育祭—カッターレース

陸の走力だけでなく、海での団結力を競うために、心を一つにし、声をだして、精一杯オールを漕ぎます。各クラス1艇で勝負し、学年混合で優勝を狙います。海の学校らしい勇壮な闘いです。陸から応援するクラスの仲間との一体感も感動を誘います。



12 体験学習・学校見学会参加者感想

夏休みの間に4日にわたり体験学習を実施し、10月7日（土）には第1回学校見学会を開催しました。口丹・京都市内を含め京都府内全域及び他府県からとても多くの中学生・保護者・先生に参加していただきました。事後アンケート「体験学習に参加して良かったと思いますか？」に対して、見学会に参加された方全員から「良かった」という回答をいただきました。

参加された方の感想の一部に目を通していただき、海洋高校を知っていただく一つの手段として活用していただけたらと思います。

(1) 体験学習日程

8月	8日（火）	中学校教員・保護者対象学校体験会
8月	9日（水）	1・2年生対象学校体験会
8月	17日（木）	中学生体験学習（与謝・丹後地区）
8月	18日（金）	中学生体験学習（他府県も含めて舞鶴以南の地区）



ア 保護者感想〔8月の4行事〕

- ・ 学校はとてもきれいに掃除されており在校生の方々も元気よくにこやかに挨拶できるし、規律の厳しさが感じられました。親としてこういう学校で精神的にたくましく成長してほしいと思いました。
- ・ 設備面だけでなくたくさんの先生方に支えられ、貴校でお世話になる生徒一人一人が大変恵まれているということを感じ、ぜひ本校に入学させたいと強く思いました。
- ・ 専門的に勉強するって本当にすごいです。私としては普通科を志望してほしいと思っていたのですが、考えがかわりました。
- ・ 保護者が体験しても良いのかというくらい中身の濃いものでした。こんな授業を子どもたちがこれから受けるのだと思うとうらやましいです。
- ・ 少しの時間での体験でしたが、とても楽しく、生徒さんも良く、もし子どもが入学したら楽しく充実した3年間を過ごせるだろうなと感じました。
- ・ 海洋高校へ入ってからの学力が伸びがすごいということが分かりました。

- ・ 食品加工は「缶詰」だけと聞いていましたがたくさんあってびっくりしました。

イ 生徒感想〔8月の4行事〕

- ・ 食品加工と潜水に興味があって、1日でいろんな体験ができてよかった。食品加工は先輩がおもしろくやさしくてとても楽しかった。海洋高校に行きたいと思いました。
- ・ 船に乗ったり、カッターに乗れたりできて楽しかったです。他の実習もとてもよかったから海洋高校に入りたいと思います。
- ・ 今まで体験したことがないものばかりで、特に潜水がすごいと思いました。
- ・ 期待していたよりも楽しかった。海や船に興味を持った。
- ・ 潜水、測量が見ているだけですごくやりたくなった。たのしかった。
- ・ 海洋高校は海に関する以外にもいろんなことをしているのがよかった。

(2) 第1回学校見学会〔10月7日(土)実施、中学生・保護者対象〕

ア 保護者感想

- ・ 充実した設備に驚きました。実社会に出ても役立つのが分かります。在校生のみなさんもきちんと挨拶され、よい雰囲気でした。全体を通して海洋に特化した貴校の性格からなのでしょうか。海、自然や海産物、そして社会全体への誠実さを感じることができました。
- ・ 子どもが海洋高校に入りたいという気持ちがよく分かりました。
- ・ 他校とは異なり、いろいろな面で特色ある学校で驚いています。ダイビング・魚の飼育実験等、船はもちろんのこと、楽しくいろんな資格のとれる高校で素晴らしいと思いました。子どもの未来を夢見ます。



イ 生徒感想

- ・ いろんなことを教えてもらい良い時間を過ごせました。夏休みに来たときよりもますます海洋高校に進学したいと思いました。
- ・ 僕は、この体験学習に来て、勉強になりました。まだ、海洋高校のことをあまり理解していなかったなので、この学校見学会でよくわかりました。こんないい先生といい先輩がいる海洋高校へ僕は通いたい。

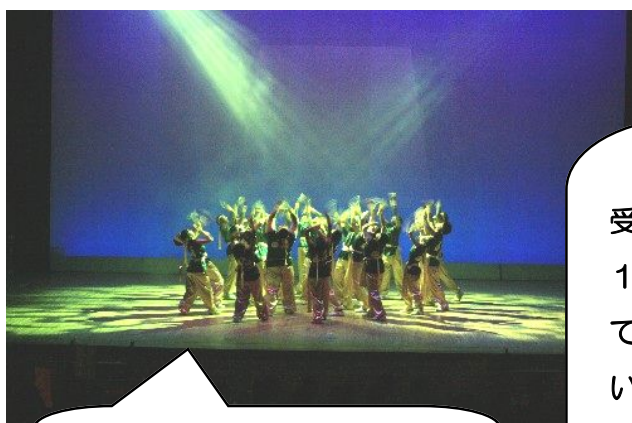
13 その他の報道

(1) ラジオ放送：KBS京都ラジオ 7/18「笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ」

笑福亭晃瓶氏が本校職員に海洋高校についてインタビューする形式で進められ、生徒のクラブ活動・実習体験等の生の声も盛り込みながら、早朝の約20分間、電波に乗って学校の情報を流させていただきました。

(2) 第30回全国高校総合文化祭 <京都新聞・朝日新聞8/3掲載>

天橋立の笠松公園を舞台に、よさこい踊りの衣装を着て、大漁旗を威勢良く振りながら、全総文の開催を祝い、また、京都部門の紹介を行いました。



全総文「よさこい」本番！
団結と感動のステージ

本校の「よさこい」が、各方面から高い評価を受け、文化祭で全生徒の前で披露しました。また、10月21日（土）到天橋の郷の開所式に招待していただき、お年寄りの方に若い力の結晶を見ていただく予定です。

昨年のプレ大会からずっと指導していただきました下岡様、本当にありがとうございます。

(3) 文化祭

〈毎日新聞 9/2 掲載〉

1年生全員が異なる種類の魚一匹ずつを選択し、夏休みをかけてこつこつ板に彫り続け、全員が木彫りの魚を仕上げました。海洋祭で合計 100 種 100 匹の魚が体育館に一斉に集合。



学校祭（文化祭部門）
学年別合唱の一コマ



4. 2m×3.6mの巨大モザイク壁画
合計96,768ピースです！

(4) 台湾国立鹿港高級中学校(高校生)との交流会

〈京都新聞、毎日新聞 10/27 掲載〉

台湾から修学旅行生をお迎えし、レベルの高い合唱と華やかな衣装の伝統舞踊を鑑賞させていただきました。本校からはよさこい踊りを発表し、カッター漕ぎ・天ぷらづくりなどを通して交流し、言葉の壁を越えてとても楽しい時を過ごすことができました。王校長先生が「姉妹校関係を築きたい。」と言われる程、友好関係が深まり、最後の全生徒による見送りは感動的でした。



鮮やかな色彩の衣装を身にまとい、見事な伝統舞踊を披露する台湾の高校生

14 黒潮寮(男子寮)

学校の敷地内に、黒潮寮という寄宿舍があり、40名の生徒が遠隔地から通学しています。



平成15年度に新築された新しい建物です。



玄関からロビーを臨んだところ。



楽しそうな食事風景♪



舎室での学習風景



徹底した清掃活動で、常に清潔に保たれています。



☆ 舎室は2人部屋が20部屋。
他に学習室、食堂、ミーティングルーム、談話室、風呂・洗面所などがあります。

☆ 教員が交代で舎監として、面倒をみています。

☆ 寮費は、月30,000円(3食付き)



毎朝、登校前に校地の清掃活動をして、感謝の気持ちから1日が始まります。

学習・クラブ活動に有利!

平成18年度新入1年生の入舎式風景。

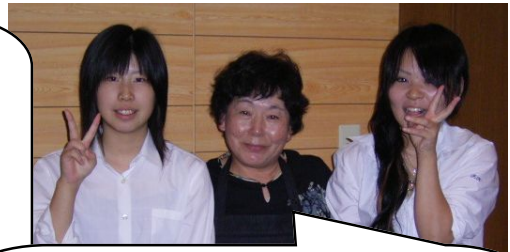


15 下宿(男子・女子)

親元を離れた自立生活は、「親のありがたさ」が心の底から理解できたい、「当たり前前に思っていること」が実はそうではないということが身をもって体験でき、人間的に大きく成長できるチャンス！！



マイペースで落ち着いて生活・学習できる！
そしてアットホーム！



『こらっ！靴をそろえて上げれ！』
『こらっ！おかずが残っとる！』
『こらっ！ゴミの分別ができとらん！』
など厳しく育てていただいています。栗田の父さん、母さんです。

☆ 下宿生の人数【平成18年度】(寮生よりも多い人数です。)

	1年生	2年生	3年生	合計
下宿生徒数(男女)	16名	17名	10名	43名

☆ 下宿の位置と人数【平成18年度】

栗田地区(徒歩または自転車で登校)	宮津市街地(自転車または列車で登校)	舞鶴市(列車で登校)	合計
39名	3名	1名	43名

- ☆ 下宿生の約半数は、自炊をしています。
- ☆ 家賃は、食事の有無、施設・設備等により異なります。

自炊	…月額20,000～50,000円程度
2食付き	…月額65,000円程度

是非、複数を見て確認され、決定してください。
- ☆ 昼食は、多くの生徒が斡旋業者の弁当(1食350円～450円程度)を利用しています。
- ☆ 担任による状況の把握や定期的な下宿訪問指導を行い、保護者に訪問結果の報告を行うとともに、下宿管理者と学校との連絡会議を実施し連携を強めています。



栗田同様、学習・クラブ活動に有利です。

中間の多い下宿も選択可能です。

3年後、どのような進路を選択するにしても、人生の次のステップに歩みを進めることになりませんが、高校3年間の下宿生活は、その人生の節目を根底から支え、有利な展開に導きます。

平成15年度に卒業した生徒で6名の国公立大学合格の快挙、うち4名は下宿生でした！

16 保護者の方からのたより

平成17年度（平成18年3月卒業）

京都市立栗陵中学校出身生徒 保護者手記

京都海洋高校を知り、目指したのは息子
が中学二年生の時でした。その頃は漠然とし
た。海への憧れだ。たと思いませんが、夏休
みの学校見学に親子で参加し、二人快が海辺
で過ごす高校生活を決意するものがありました
た。その後、他高校には目もくれず、海洋
高校進学に向けて努力し、入学する事が出
来ました。しかし、親として、十五才の男子
を手元から離す事には大きな不安はありまし
た。時に寮での生活をがんばっていけるのだ
ろうか？！甘えん坊だ。たので、ホームシ
ンクに慣らなければと心配をして過ごしまし
た。今、三年間を無事に終え、我が子の成長の
著しさに驚いています。寮生活では、自
分個人が中心ではなく、団体生活を重んじ、様々
な問題が起こった時も、皆が心地よく過ごせ
る方法を真剣に悩み行動に移していま
した。自分で解決できない時には、親に相談を
し、一緒に考え、アドバイスを元に答
えを出して、

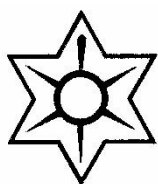
学校生活でも、寮での体験が非常に役立
ていたと思います。入学時の漠然とした夢も
様々な勉強を学んだ事により、確
実に目標と
なり、大学進学への道を選びました。先生
の多大なご協力もあり、無事に、下
関の「水
産大学」に入学する事ができました。将
来の夢に近付ける事に
なりました。
振り返ると、時々
の帰省時に、いつか感じて
いたのは、実家に居る時と寮に居る時の顔
つきの違いです。一生懸命に生活を
して、よく上
での真剣さが、そうさせていたのだ
と思います。海洋高校・黒潮寮へと進
んだ事が、人
への考え方が、生き方まで変
える事になった。と感じて
います。大学でも寮生活を
選択し、毎日充実した生活を
過ごしています。本
当に、海洋高校が大切
な三年間を過ごさ
せてくれたと思います。
最後に、なりました。本人の努力の
一つ、一つを見落とす事なく、大
きく評価をして頂いた。た。
た、素心より感謝致します。有難うござ
いました。

【原文のままです。掲載・配布について保護者の方に承諾を得ています。】

新しい海の時代へ . . .



先代実習船「みずなぎ」
の係船用錨のモニュメン
トもあります。



京都府立海洋高等学校

〒626-0074 宮津市字上司 1 5 6 7 - 1

TEL : 0772-25-0331 FAX : 0772-25-0332

URL : <http://www1.kyoto-be.ne.jp/kaiyou-hs/>